

【国際奉仕委員長 小代順治会員】

ロータリークラブの国際奉仕活動とは「他国の文化・慣習等を学ぶことによって国際理解・親善・積極的平和を推進するために会員が行う活動」のようです(手続要覧の「ロータリー5大奉仕部門」)。

従って、国際奉仕活動は本来幅広い活動を予定しています。しかし、次年度の国際奉仕委員会「活動計画」策定においては、近年我がクラブが行ってきた活動の継続優先を考えました。すなわち、近年我がクラブは「国際親睦活動」に力を注いでおり、「国際親睦」あれば継続が必要と考えたからです。よって次年度活動計画は以下のとおりとなります。

- ① エッピングロータリクラブとの親睦を深める。
- ② 台北東海ロータリクラブとの親睦を深める
- ③ 一般財団法人比国育英会の活動の理解を深めバギオ基金への支援
- ④ 2027年スペインバルセロナでのロータリー国際大会の理解と参加の推進。

【クラブ奉仕委員長 高木義男会員】

◆活動方針

会長方針が目指す、経験豊かな会員と次の世代が共に学び合うことのできるクラブの実現に向け、クラブ奉仕委員以外も含めた構成で、広く多様な視点を持って、目指す方向と歩みの進め方を議論する。

◆活動計画

1. 会員オリエンテーションを兼ねて、入会歴の浅い会員と経験豊かな会員とが共にロータリー精神とクラブ文化について語り、再確認する場を設ける。
2. クラブ運営方法を見直し、クラブ創立当時と現在の社会環境の違いを踏まえて、ロータリー精神を伝承し、次の世代にとって参加し易い形を検討する。
3. クラブ広報について見直し、ホームページ内容やSNSの活用を含めて、会員増強に有効な活動の発信方法を検討する。



台北国際大会



台北で開催された国際大会には、当クラブから榊原会長、佐藤幹事、細田会員夫妻、小代会員夫妻、横山会員、石塚会員、里見会員が参加しました。

6月14日(日)15時から台北ドームで開催された本会議開会式は、参加各国の国旗入場で盛り上がり、蔣万安台北市長の挨拶に続いて、フランチェスコ・アレツツォ会長は、国境や文化を超えた奉仕と友情による結びつきとロータリーの発展を呼びかけました。

これに先立つ12日(金)には第3482地区主催の「台湾ナイト」が開催され、台湾ロータリアンの皆様から大歓迎を受けました。

また、13日(土)には、鈴木孝雄国際奉仕委員長からいただいた多額のニコニコによって、台湾の文化と歴史を深く知る台湾茶ツアーが実現しました。

14日(日)は、RI理事主催朝食会と第2580地区ガバナーナイトが圓山大飯店で開催されました。朝食会には頼総統が出席して挨拶し、またガバナーナイトには、台北東海RCから3名と台北旭日RCから2名も参加し、安里政晃ガバナーノミニや中島弘人ガバナーノミニデジグネートとも親しく交流するなど、多くのロータリアンとの間で楽しみながら絆を深めました。15日(月)以降の分科会には、横山会員が積極的に参加しました。

(里見雅行)

公共イメージ向上委員会 : 委員長 山本会員、副委員長 高木会員、委員 長尾会員、里見会員、加古会員



東京池袋豊島東ロータリークラブ 第36回例会 2026/6/18

3118回

Weekly Report



会長：榊原一久 幹事：佐藤美枝子 RI会長：フランチェスコ・アレツツォ 第2580地区ガバナー：中川雅雄

四字熟語でロータリー

不易流行

(ふえきりゅうこう)

変化することのないものと、変化してやまないものがあります。永遠に変化しないものと、時に応じて変化するものとの両面に立脚することが肝要です。ロータリーにおいても、不易を見つめ、同時に流行を求めることにより、価値を高め発展するのです。(小泉博明)

本日の例会

6月18日(木)夜間例会 登録開始 17時
例会 17:30~18:00
チェンジオーバーナイト 18:00~20:10

次回の例会

7月2日(木)12:30~13:30
年度方針
(会長、5大奉仕委員長)

6月11日 例会報告

司 会	加古会員
開会点鐘	榊原会長
ロータリーソング	
ソングリーダー	長尾会員
会員総数	28名
出席規定適用者数	22名
本日の出席者総数	21名
// 免除者出席数	5名
本日の出席率	77.78%
ゲスト	三林 宏幸様 7月新入会員
ビジター	本橋 興彦様 東京練馬西RC

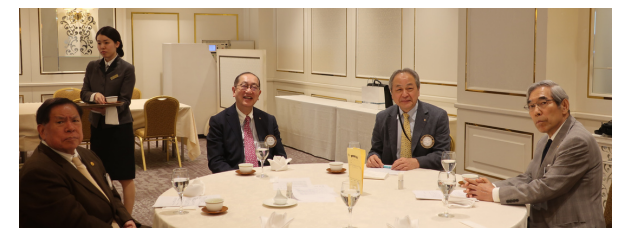
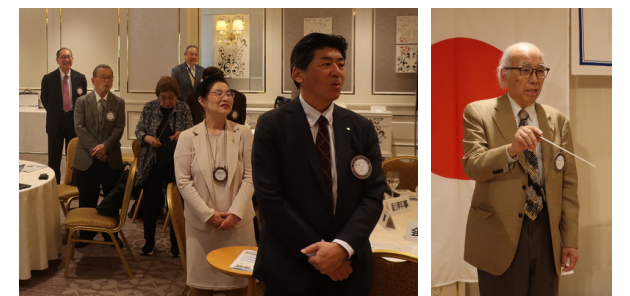


会長報告

1. 故稲川一会員お別れの会のご案内
「稲川 一 お別れの会」(株式会社文宣)
日時:令和8年7月15日(水)
11時~14時(受付10時30分~)
※式典は執り行わず随時献花
場所:ホテルメトロポリタン 3階「富士」

幹事報告

1. ジェニファー・ジョーンズ2026-27年度
TRF管理委員長 ご来日2026.8.21(金)
『ロータリー財団フォーラム』
14:00~17:30 ニッショーホール
管理委員長ご夫妻歓迎会
18:00~20:45 ホテルオークラ東京



6月

受 付：里見雅行会員 浅原英明会員 石塚丈晴会員
司 会：加古博昭会員 ニコニコ:細田新子会員
写 真：山本伸也会員 ソングリーダー：長尾益男会員



クラブフォーラム

～＊～2025-26年度～＊～

【社会奉仕委員長 里見雅行会員】

今年度は下記3つの社会奉仕活動を実施しました。

1.としまこども講談教室

11月7日(金)豊島区立朋有小学校、
12月19日(金)豊島区立朝日小学校の2校で、
宝井琴鶴師匠など3名の講師により実施。給食
体験も実施。児童が積極的に体験に参加し、
楽しみながら日本の伝統文化を学んだ。

2.児童養護施設錦華学院と共同の活動

ー地域交流イベント「お楽しみ会」におけるバザー
10月26日(日)に実施。施設内の子供へプレゼ
ントを行い、売上・会員寄付から経費を差し引
いて錦華学院に寄付した。これは施設運営のみ
ならず、近隣住民の施設への理解促進にも貢献
した。

3.としま子どもカルタ大会

「としまこどもカルタ」の普及に向けたイベント
で、1月31日(土)、雑司が谷公園丘の上テラス
において、豊島区教育委員会の後援を受けて
初めて実施した。小学校4年生以下の子ども
16人が参加、衛星クラブ・ローターアクトクラブ
からも運営に参加。

【青少年奉仕委員長 高木義男会員】

・衛星クラブ

今期は笹田会員の退会、ローターアクトから
堂免会員の入会で下限の会員数8名を維持
している状況、中々会員数は増えない様です。
活動は、昨年12月に多田真理会員のピアノに
よるチャリティコンサートを雑司ヶ谷音楽堂で
実施し、ミャンマーに建設した学校を支援する
等活発に動いています。
例会は夜8時頃にオンライン中心ということで、
参加できていませんが、衛星クラブの引間議
長に、合同例会や青少年フォーラムへ参加いた
だき、また、こどもカルタ大会にも協力いただく
等、良好な交流を保っています。

・ローターアクト

会員数は30名ぐらいの登録数がある様ですが
活動への参加率が低く、内容面の課題がある
様です。気づいた点をアドバイスし、来年2月の
「RYLAセミナー」への参加を呼びかけました。
今年度の地区ローターアクト委員長は豊澤
大夢会員(前々年度池袋豊島東RAC会長)

で、actの会長・幹事会を企画する等活躍して
いますし、先日の例会や1月のカルタ大会に
参加してくれた佐野風摩会員も次年度地区
代表エレクトになる等、活発に活動しています。

・青少年交換

ベルギー派遣の棚川恵温君が、8月出発、5月
末元気に帰国しました。6月18日の例会で本人
から報告が聞けると思います。
この他、昨年度の青少年交換学生 of 帰国報告
会や、今年のRYLAセミナーの報告会に参加
し、これら活動の成果を確認したことが委員会
としての活動ですが、この他にも当クラブから、
小泉会員が地区RYLA委員として、加古会員
が地区青少年交換委員として大いに地区青少
年奉仕活動に活躍いただいています。
お二人の貢献に感謝いたします。

【国際奉仕委員長 鈴木孝雄会員】

今期は委員長の私が股関節手術の後で、十分な
活動特に旅行が困難でしてその分を、副委員長
である里見雅行会員に活躍していただき誠にあり
がとうございました。

台北東海RCとの交流

里見副委員長を中心として、周年行事に参加
した。

世界大会オン台北『台北世界大会』

6月13日～16日

里見副委員長を中心として総勢102名で参加
した。

EPPINGRCとの交流の歴史

4月16日の例会で、恒例の Epping day
を開催した。

国際奉仕活動における社会奉仕

①バギオ基金に対する寄付について

クラブ予算が大変苦しいので、今年度は金5万
円にさせていただくことに理事会で承認された。

②姉妹クラブ・友好クラブについて

台湾などとの友好関係は維持しながらも、単に
交流だけでなく、共に地域のためになるプロジェ
クトに参加するべきと思い、「モンゴル」における
「ドローンによる輸血の運搬事業」を支援する
事業に対するRCの一例として東京荒川RCの
石川会長と南雲幹事に卓話をしていただいた。

③友好クラブ・姉妹クラブとの関係

EppingRC・台北東海RC・浦添RC・那覇RCと
の友好を大切にする。
また那覇RCから、2027～28年度のガバナー
安里政晃がなられるので支援する。

【クラブ奉仕委員長 石塚丈晴会員】

1.活動方針

クラブ奉仕委員会は、榊原会長テーマ「ロータ
リーライフを通して共通体験を積み重ね
よう！」のもと、例会、研修、親睦、会員増強
および各奉仕委員会との連携支援を基本方針
として活動した。

2.主な実施内容

クラブ研修委員会では、「ロータリークラブを
知る」をテーマに、クラブ研修フォーラムを開催
した。高木会員、里見会員、長尾会員より、
会員増強、参加意義、当クラブの奉仕活動の
歩み等について報告があり、会員がクラブの
役割を再確認する機会となった。
プログラム委員会では、例会卓話を通じた会員
相互理解とクラブ活動の充実を目的に、健康、
地域、会員増強、青少年、社会奉仕、アート等、
多様なテーマの卓話を実施した。稲川委員長
を中心に、例会を楽しく学びのある時間とする
ためのプログラムづくりが行われた。
また、社会奉仕フォーラムでは、錦華学院との
協力活動、としま子どもカルタ、としまこども
講談教室について報告があり、各委員会活動
の共有を図った。

3.総括

今年度は、各委員会の協力により、研修・
卓話・フォーラムを通じて、会員がクラブ活動を
振り返り、地域との関わりを考える機会を得る
ことができた。一方で、各活動を次の参加、
奉仕活動、会員増強へ継続的につなげる仕組
みづくりには課題が残った。
次年度においては、会員同士の情報共有や
参加しやすい流れづくりをさらに進め、より
充実したクラブ運営につながることを期待
する。

～＊～2026-27年度～＊～

【社会奉仕委員長 山本伸也会員】

予算が僅少のため、ほぼ前年の活動を踏襲
予定。
錦華学院との交流は継続すべきと思っていま
すが、バザーの協力等々は検討したい。
こども講談教室とかるた会は継続します。

【職業奉仕委員長 小泉博明会員】

職業奉仕とは、会員が自らの職業を通じて、
倫理的な基準を守り高潔に、社会に貢献する
ものである。また、職業を通じて青少年や地域
社会に貢献することでもある。この理念を基に、
自らの職業に誇りと責任を持ち、次世代への
キャリア支援を通じて、ロータリーの価値を地域
に伝え、日常の実践とする。

- 1.1月の職業奉仕月間のフォーラムでは、NEXT
ロータリー衛星クラブ、ローターアクトクラブと
協働して実施できるようにし、ゲストスピーカ
ーや地区職業奉仕委員長を招聘する。
- 2.本会員または他クラブ会員の職場を訪問し、
職場体験を実施し、経営倫理やSDGsの
推進について学ぶ。
- 3.キャリア教育の一貫として、当会員が中学校
へ出前授業を行い、職業人講話を行う。
また、可能ならばインターンシップの受け入
れも行う。

【青少年奉仕委員長 森川義基会員】

◆活動方針

今年度の石塚会長のテーマ調和と継承に基づ
いて「以和為貴」=和を以って貴しと為す。
ローターアクトとのお互いに敬意をもってコミ
ュニケーションをとる事とする。
そして、又ローターアクトクラブRYLA、衛星
クラブの支援と参加を促進する。

◆活動計画

- 1.東京池袋豊島ローターアクトクラブ、NEXT
ロータリー衛星クラブの支援指導のため当ク
ラブ例会出席の機会を増やし、ローターアク
トクラブ会長、幹事の活動報告を実施する。
- 2.RYLAは、地区内の若い人とロータリアンが
参加する、地区プロジェクトであり、積極的に
参加できるよう呼びかける。
当2580地区では東京でのRYLAの開催10
月10日、11日、12日2泊3日ローターアクトの
会長1名参加予定である。
- 3.ローターアクトの会長、幹事に前期、後期の
予算案を提出して頂き、予算に基づき費用を
当クラブより援助する。
- 4.近隣クラブ内のローターアクトクラブの例会等
に時間があれば参加して、会員動向や情報
収集に努める。
- 5.青少年交換留学生は今年度受け入れはあり
ませんが、今後の受け入れ方法等については
クラブ内で協議する。